

【新聞記事】2023.05.21(日) 岩手日報

災害時の情報共有 スマホ活用し学ぶ

～杜陵高定時制で講座～

災害時の情報共有 スマホ活用し学ぶ

杜陵高定時制で講座



SNSを使い災害に関する情報を共有する生徒

盛岡

大手通信会
社KDDI

(東京都、高橋誠社長)は19日、盛岡市上田の杜陵高定時制課程(三田正占校長、生徒99人)でスマートフォンを活用したワークショップ型防災講座を開いた。3年次の19人は避難を机上で疑似体験し、デマに流されず正確な情報を得て発信することを学んだ。

同社の講座認定講師、村田郁之さん(56)が指導した。野外活動中の大地震発生という設定で、生徒は班ごとに情報をスマホで共有。「凶暴な動物が逃げた」

などデマを排除しながら、地図で人助けや避難場所へのルートを探した。

村田さんは「情報を受ける側は正しく見極める力、発信は正確で重要な情報に絞ることが求められる」と強調。受講した山田ありささんは「SNSは意図と異なってしまうことがあると実感した。相手に分かりやすく伝えることの大切さを学んだ」と意識を高めた。講座は高校生対象で、これまで全国67校で実施。スマホのリスクだけでなく、社会や生活への活用を学ぶ場として提供している。

岩手日報様から利用の許諾を得ています。